

あいち農産物生産流通レポート

平成24年11月号

| | | |
|------------------------------------|-------------------|----|
| 情報サロン | | |
| ・「あいちの和紅茶」に関する取組 | (園芸農産課) | 1 |
| 地域トピックス | | |
| ・2012花半島事業フラワーフェスティバルin南知多が開催されました | (知多農林水産事務所) | 2 |
| 東日本情報 | | |
| ・茨城県における農産物ブランド化、六次産業化の取組 | (東京事務所) | 3 |
| 西日本情報 | | |
| ・小麦新品種「きぬあかり」の普及拡大について | (園芸農産課) | 6 |
| フラワーページ | | |
| ・フェンロー国際園芸博覧会で愛知の花を世界へPR | (園芸農産課) | 8 |
| 青 果 | | |
| ・愛知産青果物の動向(名古屋・東京市場) | | 9 |
| ・名古屋・東京市場における青果物の11月の見通し | | 10 |
| 花 き | | |
| ・切花・鉢花の11月の見通し(県内市場) | | 22 |
| 輸出入 | | |
| ・主要農産物の輸出入実績(2012年8月) | | 26 |
| 関連指数 | | 27 |

内容についての問い合わせ先

愛知県東京事務所行政課農産物流通対策グループ

(03)-5492-5400

愛知県農林水産部食育推進課

(052)-954-6421

「あいちの和紅茶」に関する取組

最近の愛知県における茶生産の動きとしては、新城市、豊橋市、豊田市中心間地等のせん茶産地で紅茶の生産が増加しており、平成24年産の生産量は約1.5t（愛知県茶業連合会調査：前年対比167%）となっています。

愛知県内での紅茶生産は、昭和30年頃に推奨され、豊橋市等で輸出用紅茶として契約生産が一旦、増加しましたが、昭和38年頃からスリランカやインド等に圧倒されるようになり、ほとんど生産されなくなりました。

しかし、近年、消費の減少等により、せん茶の価格が低迷するようになり、その対応策の一つとして、平成19年頃から再び紅茶が生産されるようになりました。

現在、県内で生産されている紅茶は、まろやかで甘みがある、和菓子にも合う等の特徴があり、海外の紅茶と区別して、「和紅茶」という名称を使用してPRしています。



商品を持ち寄っての品質検討会



消費者との交流会での意見交換会

今年度は、7月10日～11日に東三河農業研究所研修館で開催した愛知県茶品評会において、初めて、「和紅茶」を参考出品し、品質検討会を実施しました。

また、9月3日にウインクあいち小ホールで開催した愛知県茶品評会出品茶入札販売会において、日本茶インストラクター協会会員の方々に「あいちの和紅茶」を試飲していただき、意見交換を行ったり、日本一紅茶の美味しい町としてまちおこしをしている尾張旭市の紅茶専門店のリーダーの方をお招きして、評価をしていただき、

「あいちの和紅茶」の生産技術の向上とPRに取り組みました。

このことが縁で、10月28日に尾張旭市スカイワードあさひで開催される「第1回紅茶フェスティバルin尾張旭」にも出展して、「あいちの和紅茶」をPRする予定です。

全国各産地でも「和紅茶」が生産されるようになってきており、ブームになりつつありますが、個性的な味わいや香りで勝負をする動きが強い中で、「あいちの和紅茶」がひとつのブランドとして評価されるには、今回のような消費者との交流会や研修会を継続して実施し、消費者の嗜好に合った「和紅茶」の生産技術を確立していくことが重要と考えています。

2012 花半島事業フラワーフェスティバル in 南知多が開催されました

平成24年10月27日(土)から28日(日)の2日間、知多郡南知多町のあいち知多農業協同組合南知多営農センター農産物集出荷場で、「2012 花半島事業フラワーフェスティバル in 南知多(以下、「フェスティバル」という)」が開催されました。

フェスティバルは、JA あいち知多花半島事業構想 を具体化した事業として開催され、今回で6回目となります。

会場では、開催地の南知多を始め知多半島5市5町がそれぞれで、生産されている花と特産物等を組み合わせたブースが出展されました。

来場者は、2日間で3,500人あり、知多半島が花いっぱい運動推進の場であることを大いにPRできました。



開催地 南知多町ブース

農政課は、フェスティバル推進委員会構成員として花の積極的な消費拡大を提案し、2日間合わせて先着1,400人の来場者に開催地・南知多町で生産されたポインセチアのポット苗プレゼントなど花の消費拡大を啓発することができました。



フェスティバル開会式
実行委員会会長あいさつ



花半島事業・花いっぱい運動のコスモス

【JA あいち知多花半島事業構想】

花半島事業推進本部(事務局:JAあいち知多生活部、平成16年度設置)が中心となり、「知多半島をより一層快適な空間にしていくために、四季を通じて花の咲き乱れる地域を目指し、同時に、愛知県有数の花の産地である知多半島のイメージアップとこれらを通じて、知多半島の農業振興・地域振興に寄与する」ことを目的に、知多半島5市5町及びJAの助成により運営。

茨城県における農産物ブランド化、六次産業化の取組

近年の農業は、単に農産物の生産のみではなく、農商工連携による地域農産物のブランド化、六次産業化の取組など産業としての農産物の活用が重要になってきています。今回は、そんな取組事例として、茨城県での事例を紹介します。

農商工連携による地域農産物のブランド化、地域活性化の取組

茨城県の東南部に位置する鉾田市は、市町村別の農業産出額（野菜）において田原市、豊橋市を上回り全国1位（平成18年農林水産統計）となっている地域です。東を鹿島灘に面し温暖であり、古くから農業が盛んでした。現在は、露地野菜とパイプハウスによる園芸産地となっており、主要な品目は甘藷、メロン、ごぼう、ミズナなどで、これらも市町村別で全国1位となっています。首都圏から100km圏内という恵まれた地域ではあるものの、農産物の販売価格の低下や、農業資材の高騰により生産者の所得は減少しています。そこで市場出荷中心の流通形態だけではなく、地域の特性を生かし、付加価値を付けた商品を作ろうという機運になり、鉾田市が中心となって、「鉾田市産地ブランドアップ振興協議会」（以下「ブランドアップ協議会」という。）が平成20年4月に設立されました。

農業産出額・野菜(全国市町村別)

| 順位 | 都道府県 | 市町村 | 産出額(億円) |
|----|------|-----|---------|
| 1 | 茨城県 | 鉾田市 | 290 |
| 2 | 愛知県 | 豊橋市 | 226 |
| 3 | 愛知県 | 田原市 | 183 |
| 4 | 埼玉県 | 深谷市 | 182 |
| 5 | 千葉県 | 旭市 | 177 |

平成18年農林水産統計

鉾田市の農作物品目別産出額

| 品目 | 産出額 | | 参考 | |
|-----|-------|------|----------|--------|
| | 額(億円) | 全国順位 | 作付面積(ha) | 収穫量(t) |
| メロン | 112.4 | 1 | 988 | 32,000 |
| 甘藷 | 68.6 | 1 | 2,330 | 59,500 |
| ごぼう | 22.7 | 1 | 693 | 14,900 |
| ミズナ | 22.5 | 1 | 310 | 6,670 |
| トマト | 36.7 | 5 | 335 | 13,400 |
| いちご | 28.1 | 5 | 101 | 3,330 |
| パセリ | 9.6 | 2 | 44 | 1,100 |
| みつば | 5.8 | 2 | 106 | 654 |

平成18年農林水産統計

鉾田市産地ブランドアップ振興協議会

当初は、県内外に販路を持ち、安全安心にこだわって加工品を製造する6企業に「ほこたブランド開発事業者」として農産加工品の開発を委嘱してはじまりました。農産加工品の開発は、規格外品の受け皿として考えていましたが、

はじめに取り組んだトマトジュース、さつまいものスイーツ、メロンの加工品は、A品を使い高級感とオリジナリティのある物を目指して開発がされました。現在は、市役所を中心に18名で組織され、協力企業は市内の2JAを含め17社となり、これまでに「いもようかん」「芋どら焼き」「すとりべりい酒」「メロンカレー」をはじめ32製品が開発されました。商品には、原産地表示として「鉾田市産」の文字を入れ、産地を明確にしています。また、自主基準ですが、ほこたブランド認証マーク、推奨マークでブランド認証を行って販売しています。



ブランドアップ協議会の品々

広報としては、加工品を求めそうな観光客が多く集まる長野県にターゲットを絞って鉾田市をPRするテレビCMを放送したり、東京ビッグサイト等で行うイベントにも毎年参加し、商品のPRを続けています。

このように行政主導の商品開発ですが、行政は商品PRなど、営業マン的な活動の全てを担っており、全国各地に飛び回っているとのこと。この協議会のおかげで、生産者は「これまで廃棄していた規格外品も買ってもらえる。」「PRをしてもらえる。」企業も「商品のPRをやってもらえる。」ということの関係者にとって無くてはならない仕組みとなり、多くの商品が取引を拡大し、鉾田市ブランドを推進しています。

今後の課題としては、一元化された加工処理場がないのでそれを建設し、農産物を生産した現場ですぐ加工ができるようにできればということでした。

亀印製菓株式会社（水戸市）

亀印製菓は江戸時代から続く老舗の製菓会社で、主に羊羹やどら焼きなどの和菓子を生産しており、ブランドアップ協議会に参加した企業の1つです。

ブランドアップ協議会に協力した経緯について、そもそも平成19年にJA旭村の協力を得て、規格外のメロンを使った羊羹ができないかと検討していました。製品開発にあたって加工処理するところがなかったため、食品産業クラスター事業を活用してメロンピューレをつくり製品を開発するなどして、地元農産物の活用に積極的でした。担当部長の話



亀印製菓のメロン羊羹など

によるとブランドアップ協議会に参加した効果は絶大で、メロン羊羹等は普通の羊羹の10倍以上が売れたそうです。また、単独の企業が商品を開発しただけでは、業界誌以外のマスコミでは、なかなか商品を取り上げてもらえませんが、行政と組むことでマスコミ露出が格段に増加し、大きなメリットが得られ、「会社としても収益が上がるし、地元農家への貢献もできよかった。」とのことでした。

新商品の開発の視点として、地元資源の活用、健康志向、話題性の重要度が再認識されたようです。

六次産業化の取組

今回、研修で伺った農業生産法人の有限会社ナガタフーズ（笠間市）は、社長の永田良夫さんが、茨城県農業経営士協会の会長としてご活躍されています。もともと養豚経営をしていましたが、次第に大根主体の露地野菜経営となったそうです。現在は、大根16ha、サツマイモ2haの生産と干し芋、スイートポテト、芋羊羹、大根のツマ、冷凍の大根おろし、大根ドレッシングの加工品を生産しています。原材料は自己生産だけでは足りないので、季節ごとに主力産地から原材料を仕入れています。



大根加工を行うナガタフーズ

永田さんは干し芋から六次産業化をスタートしてきましたが、六次産業化の取組を始める時の注意点として、「女性農業者が少しずつ始めていく程度がいい。賞味期限などの商品管理をしっかりとすることが必要。」とアドバイスをいただきました。また、行政への要望として、「加工を行う上で必要な商品管理のための検査設備がなかなか無いのでそうした支援が欲しい。」とのことでした。

今後は、経営は順調であったが、いまだに東日本大震災後の福島原発の影響を受けて、受注は減ったままであるので、そういう面からも信頼の回復を図りたいということでした。また、笠間市は栗の作付面積日本一なので栗を使った加工品を商品開発するなど、未来に向けて新たな方向性を描いていました。

茨城県は首都圏からも近い大産地で作付け品目も愛知県と似た地域もあるので農産加工品のブランドアップや六次産業化の取組は非常に参考になると思われました。

小麦新品種「きぬあかり」の普及拡大について

1 小麦新品種「きぬあかり」の育成経過について

愛知県は、全国でも有数な小麦の栽培地域で、主に日本麺用途として「農林 61 号」と「イワイノダイチ」の 2 品種が栽培されています。愛知県の小麦栽培の多くは、稲・麦・大豆の 2 年 3 作体系に組み込まれており、稲の後作として水田で栽培されます。しかし、主要品種の「農林 61 号」は収穫時期が梅雨のシーズンと重なり、湿害に弱く倒れやすいため、生産者からは早く収穫でき、湿害に強く倒れにくい品種が求められています。このため、早生で比較的湿害に強く、倒れにくい品種である「イワイノダイチ」を導入しましたが、この品種は日本麺用としては、生地や麺のコシが弱いという欠点を有していました。そこで、愛知県農業総合試験場は、コシが強く、色が明るい日本麺が作れる特性を持ち、早生で湿害に強く、倒れにくく多収な品種である「きぬあかり」を育成しました。平成 21 年 9 月に農林水産省へ品種登録出願をし、平成 23 年 3 月に品種登録されました。

| 品種 | ゆで麺官能評価結果(ビューラーテストミル60%粉) | | | | | | 合計 |
|---------|---------------------------|----------------------|-------------|--------------|---------------|-------------|------|
| | 色 (配点) | 外観 (肌荒れ) (15点) | 食感 | | | 食味 (15点) | |
| | | | 硬さ (10点) | 粘弾性 (25点) | 滑らかさ (15点) | | |
| きぬあかり | 15.9 | 11.2 | 7.1 | 19.4 | 11.8 | 10.9 | 76.2 |
| 農林61号 | 14.0 | 10.5 | 7.0 | 17.5 | 10.5 | 10.5 | 70.0 |
| イワイノダイチ | 15.1 | 10.3 | 6.5 | 19.0 | 11.5 | 10.7 | 72.9 |

(情報提供先：愛知県農業総合試験場)

注：供試サンプルは育成地産、生産力検定、標肥区、2006～2008年産で3回実施した平均値。

愛知県製粉協会技術者と愛知県農業総合試験場研究員との合同評価。

育成地産の農林61号を基準品として同一栽培条件における品種間差異を官能評価した。

2 平成 24 年産「きぬあかり」の作柄状況について

平成 24 年産の愛知県内の小麦は天候に恵まれたことなどから、品質・収量ともに非常に良い結果となりました。その中でも平成 24 年産から一般栽培が開始された「きぬあかり」については、他の 2 品種よりも単収は大幅に高く、多収となりました。

また、検査等級も、1 等比率が 90% を超え、良好な結果となりました。

平成 24 年産：愛知県産小麦の単収比較

| 品種名 | 単収 |
|---------|------------|
| きぬあかり | 534 kg/10a |
| 農林 61 号 | 295 kg/10a |
| イワイノダイチ | 418 kg/10a |

(情報提供先：愛知県経済農業協同組合連合会)

3 生産者からの評価について

「きぬあかり」は、倒れにくく、湿害に強い性質を有していますが、本年は天候に恵まれたことから、その特性が際立つことはありませんでした。しかし、収量については、10a 当たり 10 俵（600kg）を超えたほ場もあり、生産者からは驚きの声が上がっています。

また、平成 23 年度から本格的に開始された農業者戸別所得補償制度では小麦の収穫量が多いほど交付金が多く支払われます。上述のとおり、「きぬあかり」は単収が他の 2 品種よりも高いため、愛知県の平均的な大規模小麦生産者の経営規模（約 22ha）で試算すると、「きぬあかり」の導入により数百万円の単位で収入が増えることになり、大規模生産者からは時流に合った優れた品種であるとの評価を得ています。

4 実需者からの評価について

製粉協会が実施している国内産小麦新品種（平成 23 年産）の製麺試験評価において、「きぬあかり」は他の新品種よりも高い評価を得ました。一方、うどん・きしめん店に協力していただいた「きぬあかり」の製麺試験においても、おおむね良い評価が得られました。

また、以前から、県内の地元製粉会社及びうどん・きしめん店からは、愛知県産小麦を使用した 地産地消 の商品を作りたいとの強い要望があります。このため、地元の実需者からは、単一品種で商品化ができる「きぬあかり」に対して大きな期待が寄せられています。

5 今後の「きぬあかり」の普及拡大について

愛知県では、平成 27 年産で 1,500ha を作付する普及計画を立てています。一方、「きぬあかり」は、栽培しやすく多収であるため、生産者からは栽培品種を「きぬあかり」に切り換えたいとの強い要望が寄せられています。このことから、今後、生産者と実需者との意向を踏まえながら、普及計画を早期に達成し、「きぬあかり」が愛知県産小麦の基幹品種となるよう積極的な普及拡大を進めていきます。



「きぬあかり」100%の小麦粉で作った うどん
《色が明るく、コシのある食感が特徴》



小麦品種「きぬあかり」

フェンロー国際園芸博覧会で愛知の花を世界へPR

愛知県は、オランダのフェンロー市で開催された世界最大の花の祭典「フェンロー国際園芸博覧会」に愛知県農業協同組合中央会、愛知県経済農業協同組合連合会、愛知県花き温室組合連合会とともに出展しました。

1 フェンロー国際園芸博覧会（フロリアード2012）の概要

オランダ国フェンロー市で4月5日から10月7日まで開催され、参加国数42カ国、来場者数は約200万人。

2 愛知出展の概要

9月10日から9月23日の14日間にわたり日本政府出展ブース内に出了展しました。日本政府出展のテーマ「日本の花、園芸文化を感じよう」と合うよう、愛知産のキク、グロリオサ、コチョウラン、盆栽などで飾り付けた、信長、秀吉、家康の「花の三英傑」を中心にしたディスプレイにより「愛知らしさ」を表現するとともに、パンフレットの配布、DVDの放映を実施しました。



「花の三英傑」

愛知の展示は大変好評で、写真を撮影される来場者が数多く見られ、世界に向けて愛知の花を広くPRできたと考えています。

3 その他の取組

博覧会主催の品種コンテストには愛知県内から24品種が出展され、コチョウラン等が高い評価を得ました。

また、愛知出展期間中の9月20、21日には日本政府主催の商談会が開催され、愛知県内の洋らんなどの生産者が海外の花き業界関係者にアピールしました。

さらに、県職員2名始め6名の県内花き関係者が、研修生としてEUの花き産業事情の調査を行いました。愛知県では、これらの成果を今後の花き振興につなげていきたいと考えております。

愛知産青果物の動向

「青果物の見通し」及び「花きの見通し」ページにおいて使用する『変動の幅を表す用語』につきましては、下記の基準で記載しております。

わずか : ± 2 % 台以内
 や や : ± 3 ~ 5 % 台
 かなり : ± 6 ~ 15 % 台
 大 幅 : ± 1 6 % 以上

名古屋中央卸売市場（品目：ぎんなん）

| | 入 荷 量 (t) | | 卸 売 価 格 (円/kg) | | 前年の主な他産地 (上位3産地) |
|--|--------------|--------------|--|-------|---------------------|
| | | うち愛知産 | | うち愛知産 | |
| 23年実績 | 142 | 136 (96%) | 336 | 336 | 熊本 (1%) |
| 24見通し | 150 | - | 320 | - | |
| 入荷量及び卸売価格の概要と見通し | | | 卸売市場から産地への要望・提言等 | | |
| <p>愛知からの入荷が中心となる。県内の主な産地は祖父江町、一宮市の尾西地域。天候に恵まれ、生育は順調で豊作となる。産地では実付きが多く小玉傾向だが、市場に出回るものは2L、3L中心の大玉傾向。9月から入荷が始まるが貯蔵により3月頃まで入荷する見込み。 入荷量は前年をやや上回り、価格は前年をやや下回る見込み。</p> | | | <p>品種は久寿が主力。続いて藤九郎。一般家庭での消費量は減少が続いているが飲食店での利用は続いている。熊本産の剥きぎんなん（加工ぎんなん）は通年販売されており、消費量も安定している。 消費拡大のためには、一般家庭への愛知県の特産品としてのアピールや料理方法へのPRをするべき。また、家庭で料理に使われやすいように熊本産のもののように加工してみてもよい。</p> | | |

東京都中央卸売市場（品目：カリフラワー）

| | 入 荷 量 (t) | | 卸 売 価 格 (円/kg) | | 前年の主な他産地 (上位3産地) |
|--|--------------|------------|---|-------|----------------------------------|
| | | うち愛知産 | | うち愛知産 | |
| 23年実績 | 515 | 43 (8%) | 153 | 174 | 新潟 (31%) 埼玉 (19%) 茨城 (13%) |
| 24年見通し | 510 | - | 160 | - | |
| 概 要 と 見 通 し | | | 卸売市場から産地への要望・提言等 | | |
| <p>新潟は出荷最盛期を迎え、順調な出荷が見込まれる。夏の干ばつの影響もあり、品質面に若干の不安はあるものの前年並の出荷が見込まれる。本県産については、生育順調で10月末から本格化。 全体の入荷量は前年並が見込まれ、価格は前年をやや上回る見込み。</p> | | | <p>ブロッコリーの消費拡大の影響もあり、作付面積の減少傾向は続いているが、ひと頃比べるとその傾向はやや鈍化している。 愛知産は量は少なくなったものの昔からの固定客が多く、品質も高く評価されている。 今後も、日量格差のない安定した出荷が望まれる。</p> | | |

名古屋・東京市場における青果物の11月の見通し

名古屋市中央卸売市場

10月15日現在

単位：入荷量 = トン、卸売価格 = 円 / kg

| 品目名 | 区分 実績と見通し | 入荷量 | 卸売価格 | | | 前年主要産地(%) (愛知産比率) | |
|---|--------------|--------|------|-----|-----|----------------------|----------------------|
| | | | 上旬 | 中旬 | 下旬 | | |
| 野菜計 | 19年 | 36,831 | 186 | 180 | 178 | 202 | 北海道 30% |
| | 20年 | 36,502 | 187 | 176 | 198 | 187 | 愛知 22% |
| | 21年 | 35,346 | 173 | 178 | 165 | 177 | 茨城 11% |
| | 22年 | 34,086 | 227 | 227 | 241 | 211 | 長野 8% |
| | 23年 | 35,272 | 171 | 176 | 165 | 171 | |
| | 5カ年平均 | 35,607 | 189 | - | - | - | |
| | 24年見通し | 35,600 | 167 | - | - | - | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | | | | | | |
| <p>北海道、愛知からの入荷が中心となる。ここまで台風等の影響もなく、各産地とも順調な生育状況。平年並みの入荷が見込まれる。消費の冷え込みが続いているため、全体としては単価安めか。 入荷量は前年並みで、価格は前年をわずかに下回る見込み。</p> | | | | | | | |
| だいこん | 19年 | 2,607 | 63 | 60 | 59 | 71 | 愛知 43% |
| | 20年 | 2,507 | 77 | 75 | 77 | 78 | 千葉 26% |
| | 21年 | 2,382 | 59 | 61 | 60 | 54 | 青森 21% |
| | 22年 | 2,025 | 110 | 122 | 121 | 86 | 神奈川 3% |
| | 23年 | 2,651 | 64 | 80 | 60 | 56 | |
| | 5カ年平均 | 2,434 | 73 | 78 | 73 | 68 | |
| | 24年見通し | 2,400 | 70 | 70 | 70 | 70 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | | | | | | |
| <p>愛知、千葉、青森からの入荷が中心となる。千葉は上旬から、愛知は下旬から入荷が始まる。青森からは残りが入荷し、11月上旬に終盤を迎える。愛知、千葉ともに作柄は良好。 入荷量は前年をかなり下回り、価格は前年をかなり上回る見込み。</p> | | | | | | | |
| にんじん | 19年 | 2,426 | 119 | 114 | 112 | 131 | 北海道 55% |
| | 20年 | 2,641 | 102 | 97 | 82 | 101 | 愛知 14% |
| | 21年 | 2,122 | 113 | 119 | 117 | 103 | 青森 13% |
| | 22年 | 2,111 | 142 | 132 | 180 | 125 | 千葉 9% |
| | 23年 | 2,080 | 107 | 122 | 117 | 95 | |
| | 5カ年平均 | 2,276 | 116 | 116 | 119 | 111 | |
| | 24年見通し | 2,100 | 110 | 120 | 110 | 100 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | | | | | | |
| <p>北海道からの入荷が中心。北海道、青森からは残りが入荷。残りの量は平年並みで、11月に北海道からの入荷は切り上がり愛知、千葉から入荷が始まる。作柄は良好で、平均的な11月の状況となる見込み。 入荷量は前年並みで、価格は前年をわずかに上回る見込み。</p> | | | | | | | |

東京都中央卸売市場

10月21日現在

単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

| 品目名 | 区分 実績と見通し | 入荷量 | 卸売価格 | | | 前年主要産地(%) (愛知産比率) | |
|---|--------------|---------|------|-----|-----|----------------------|----------------------|
| | | | 上旬 | 中旬 | 下旬 | | |
| 野菜計 | 19年 | 128,380 | 202 | 194 | 196 | 216 | 茨城 20% |
| | 20年 | 121,090 | 209 | 201 | 210 | 216 | 千葉 20% |
| | 21年 | 128,769 | 182 | 185 | 173 | 190 | 北海道 17% |
| | 22年 | 121,395 | 252 | 265 | 261 | 231 | 埼玉 5% |
| | 23年 | 127,371 | 183 | 193 | 173 | 184 | (愛知産比率 3%) |
| | 5ヵ年平均 | 125,401 | 206 | - | - | - | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| | 24年見通し | 125,000 | 20 | - | - | - | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | | | | | | |
| <p>関東産地からの入荷が中心で、土物類は前月に続き北海道からの入荷となる。昨年は全般的に安定した出荷で価格面では低迷した。今年もここまで、台風等大きな被害報告もなく順調な出荷が見込まれる。全体の入荷量は前年をわずかに下回り、価格は前年をやや上回る見込み。</p> | | | | | | | |
| だいこん | 19年 | 13,613 | 56 | 54 | 52 | 62 | 千葉 66% |
| | 20年 | 11,611 | 67 | 65 | 70 | 67 | 神奈川 15% |
| | 21年 | 12,276 | 52 | 53 | 55 | 47 | 青森 10% |
| | 22年 | 11,872 | 110 | 137 | 120 | 79 | 茨城 4% |
| | 23年 | 12,415 | 58 | 71 | 56 | 47 | (愛知産比率 0%) |
| | 5ヵ年平均 | 12,357 | 68 | 76 | 71 | 60 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| | 24年見通し | 125,000 | 60 | 70 | 55 | 55 | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | | | | | | |
| <p>関東産地からの入荷が中心となる。関東産地は定植時の遅れも回復し、太りも良い。また、病害虫の発生も少なく品質も良好。順調な出荷が期待できる。入荷量は順調に入荷した前年並が見込まれ、価格は安かった前年並となる見込み。</p> | | | | | | | |
| にんじん | 19年 | 7,834 | 119 | 118 | 120 | 120 | 千葉 56% |
| | 20年 | 7,264 | 117 | 104 | 124 | 124 | 北海道 26% |
| | 21年 | 7,887 | 109 | 116 | 114 | 98 | 埼玉 5% |
| | 22年 | 6,989 | 166 | 153 | 175 | 169 | 青森 4% |
| | 23年 | 7,713 | 101 | 109 | 105 | 90 | (愛知産比率 0%) |
| | 5ヵ年平均 | 7,537 | 122 | 120 | 128 | 120 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| | 24年見通し | 7,400 | 110 | 110 | 110 | 110 | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | | | | | | |
| <p>北海道が終盤となり、千葉を中心とした関東産地からの入荷が本格化する。北海道は気温高で一時期品質低下が見られたがここに来て回復し品質も良好。千葉は定植時の降雨でまき直し場もあり若干の遅れが見られる。入荷量は前年をやや下回り、価格は安値で推移した前年をかなり上回る見込み。</p> | | | | | | | |

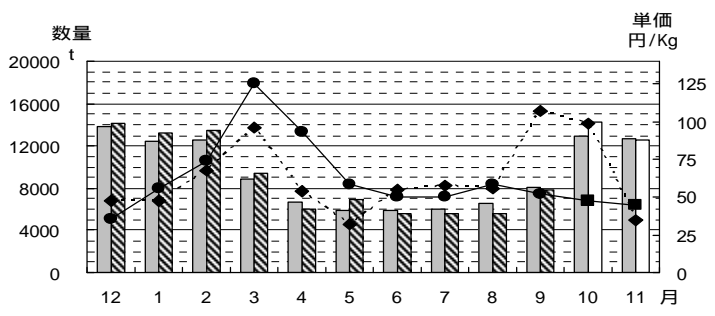
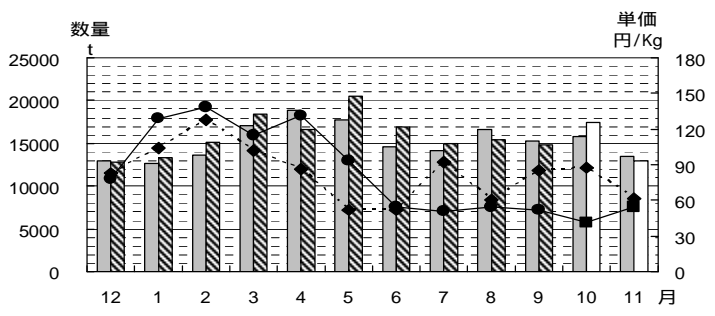
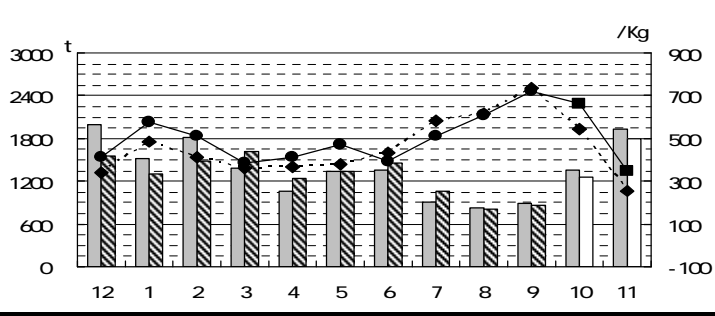
名古屋市中央卸売市場

単位：入荷量 = トン、卸売価格 = 円 / kg

| 品目名 | 区分 実績 と見通し | 入荷量 | 卸売価格 | | | 前年主要産地 (%) | |
|--------|------------------|--|------|-----|-----------------------------------|------------|----------------------|
| | | | 上旬 | 中旬 | 下旬 | (愛知産比率) | |
| ほうき | 19年 | 4,115 | 58 | 61 | 59 | 54 | 愛知 36% |
| | 20年 | 3,942 | 64 | 60 | 66 | 66 | 茨城 33% |
| | 21年 | 3,679 | 51 | 60 | 47 | 47 | 長野 25% |
| | 22年 | 3,873 | 89 | 102 | 89 | 78 | |
| | 23年 | 3,906 | 47 | 53 | 42 | 49 | |
| さい | 5カ年平均 | 3,903 | 62 | 67 | 61 | 59 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| | 24年見通し | 3,900 | 50 | 50 | 50 | 50 | |
| | | 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | | 数量 5000 t 単価 円/kg ≦ 150 | | |
| | | 愛知、茨城、長野から入荷。長野は11月上旬で終わり、上旬以降に愛知、茨城北東部から入荷。今後の冷え込み次第で作柄が左右される。漬け物等の加工品は0157の影響で低調。高齢化により作付面積減少。入荷量は前年並みで、価格は前年をかなり上回る見込み。 | | | | | |
| キャベツ | 19年 | 3,651 | 63 | 59 | 56 | 75 | 愛知 56% |
| | 20年 | 3,500 | 99 | 94 | 97 | 107 | 茨城 31% |
| | 21年 | 3,384 | 42 | 46 | 39 | 40 | 長野 4% |
| | 22年 | 2,976 | 155 | 168 | 168 | 126 | |
| | 23年 | 4,113 | 63 | 78 | 57 | 57 | |
| べっ | 5カ年平均 | 3,525 | 82 | 86 | 80 | 79 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| | 24年見通し | 4,000 | 55 | 55 | 55 | 55 | |
| | | 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | | 数量 5000 t 単価 円/kg ≦ 150 | | |
| | | 愛知、茨城からの入荷が中心となる。両産地とも生育は順調なため、順調な出回りに期待できる。平年より好調な生育状況であり、入荷量は多くなる見込み。入荷量は多かった前年をわずかに下回り、価格は前年をかなり下回る見込み。 | | | | | |
| ほうれんそう | 19年 | 475 | 377 | 315 | 376 | 473 | 愛知 74% |
| | 20年 | 396 | 454 | 457 | 452 | 454 | 岐阜 20% |
| | 21年 | 448 | 359 | 404 | 267 | 449 | 群馬 2% |
| | 22年 | 376 | 495 | 479 | 526 | 477 | 茨城 1% |
| | 23年 | 483 | 269 | 345 | 231 | 282 | |
| れん | 5カ年平均 | 435 | 384 | 394 | 361 | 423 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| | 24年見通し | 450 | 350 | 350 | 350 | 350 | |
| | | 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | | 数量 500 t 単価 円/kg ≦ 1,000 | | |
| | | 愛知からの入荷が中心となる。愛知のハウスものの出荷が始まり、作柄はますますの状況。愛知の露地ものは11月下旬より入荷が始まる。岐阜からの入荷は11月末まで長く続く見込み。入荷量は前年をかなり下回り、価格は前年を大幅に上回る見込み。 | | | | | |

東京都中央卸売市場

単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

| 品目名 | 区分 実績と見通し | 入荷量 | 卸売価格 | | | 前年主要産地(%) (愛知産比率) | |
|--------------------------|--------------|---|------|-----|-----|----------------------|--|
| | | | 上旬 | 中旬 | 下旬 | | |
| ほうき | 19年 | 12,779 | 41 | 44 | 41 | 39 | 茨城 84% |
| | 20年 | 12,897 | 45 | 43 | 46 | 47 | 長野 10% |
| | 21年 | 12,751 | 39 | 43 | 38 | 34 | 群馬 3% |
| | 22年 | 13,421 | 83 | 97 | 84 | 69 | 北海道 1% |
| | 23年 | 12,727 | 35 | 42 | 32 | 31 | (愛知産比率 -%) |
| | 5ヵ年平均 | 12,915 | 49 | 54 | 48 | 44 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| 24年見通し | 12,500 | 45 | 45 | 45 | 45 | | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | <p>長野に代わり茨城からの入荷が中心となる。長野の切り上がり早まり、販売環境も良くなるのが期待できるが、依然として漬物関連需要が不安定。関東産は中旬以降本格化する。今後の需要見込みは天候次第。 入荷量は前年並を見込み、価格は極端に安値であった前年を大幅に上回る見込み。</p> | | | | |  <p>数量 (t) / 単価 (円/kg) 12月～11月の推移。数量は12月約14000t、11月約12000t。単価は12月約50円/kg、11月約45円/kg。</p> |
| キャベツ | 19年 | 12,923 | 63 | 56 | 57 | 78 | 千葉 44% |
| | 20年 | 11,270 | 93 | 86 | 90 | 107 | 愛知 18% |
| | 21年 | 13,888 | 44 | 44 | 43 | 46 | 茨城 16% |
| | 22年 | 11,324 | 154 | 162 | 170 | 128 | 神奈川 7% |
| | 23年 | 13,459 | 61 | 73 | 55 | 56 | (愛知産比率 16%) |
| | 5ヵ年平均 | 12,573 | 80 | 84 | 83 | 83 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| 24年見通し | 13,000 | 55 | 55 | 55 | 55 | | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | <p>千葉を始めとする関東産地に愛知からの入荷が始まる。千葉をはじめ、茨城、愛知も順調な出荷が期待できる。群馬は計画通り10月末でほぼ終了。 入荷量は多かった前年並が見込まれ、価格は安かった前年をさらに下回る見込み。</p> | | | | |  <p>数量 (t) / 単価 (円/kg) 12月～11月の推移。数量は12月約13000t、11月約13000t。単価は12月約90円/kg、11月約60円/kg。</p> |
| ほうれんそう | 19年 | 2,074 | 371 | 306 | 349 | 493 | 群馬 42% |
| | 20年 | 1,749 | 383 | 386 | 383 | 379 | 千葉 18% |
| | 21年 | 1,771 | 373 | 456 | 311 | 379 | 埼玉 13% |
| | 22年 | 1,649 | 496 | 503 | 542 | 441 | 茨城 12% |
| | 23年 | 1,938 | 253 | 324 | 198 | 239 | (愛知産比率 0%) |
| | 5ヵ年平均 | 1,836 | 371 | 395 | 357 | 386 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| 24年見通し | 1,800 | 350 | 400 | 350 | 300 | | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | <p>関東産地からの入荷が中心となる。主力の群馬は現況、気温低下により生育がペースダウンしているが11月に入ってから順調に出てくる見込み。茨城、千葉、埼玉は順調出荷。入荷量は前年をかなり下回り、価格は安値であった前年を大幅に上回る見込み。</p> | | | | |  <p>数量 (t) / 単価 (円/kg) 12月～11月の推移。数量は12月約1800t、11月約1800t。単価は12月約400円/kg、11月約300円/kg。</p> |

名古屋市中央卸売市場

単位：入荷量 = トン、卸売価格 = 円 / kg

| 品目名 | 区分 実績と見通し | 入荷量 | 卸売価格 | | | 前年主要産地 (%) (愛知産比率) | |
|------|--------------|---|------|-----|-----|-----------------------|----------------------|
| | | | 上旬 | 中旬 | 下旬 | | |
| ねぎ | 19年 | 1,430 | 361 | 346 | 340 | 396 | 北海道 32% |
| | 20年 | 1,441 | 316 | 297 | 320 | 330 | 富山 11% |
| | 21年 | 1,468 | 319 | 338 | 302 | 318 | 長野 11% |
| | 22年 | 1,282 | 394 | 470 | 375 | 370 | 愛知 10% |
| | 23年 | 1,380 | 239 | 233 | 239 | 257 | |
| | 5カ年平均 | 1,400 | 325 | 335 | 314 | 334 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| | 24年見通し | 1,300 | 300 | 300 | 300 | | |
| | | 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | | | | |
| | | <p>広く各産地から入荷。北海道、青森からは残りが入荷する。愛知、長野、鳥取からも入荷する。北海道、長野は品質良好で安定出荷。安定した単価の年となる見込み。 入荷量は前年をやや下回り、価格は前年を大幅に上回る見込み。</p> | | | | | |
| しそ | 19年 | 1,898 | 145 | 122 | 127 | 203 | 兵庫 42% |
| | 20年 | 1,472 | 188 | 163 | 204 | 200 | 茨城 42% |
| | 21年 | 1,532 | 131 | 129 | 97 | 180 | 愛知 10% |
| | 22年 | 1,496 | 212 | 214 | 219 | 202 | 静岡 2% |
| | 23年 | 1,631 | 141 | 157 | 111 | 166 | |
| | 5カ年平均 | 1,606 | 162 | 155 | 149 | 190 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| | 24年見通し | 1,550 | 140 | 160 | 140 | 120 | |
| | | 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | | | | |
| | | <p>兵庫、茨城からの入荷が中心となる。兵庫産は10月から順調に入荷し、11月中旬以降に増加する見込み。L、M中心となる。茨城は上旬から中旬にかけて出荷のピークとなる。 入荷量は前年をやや下回り、価格は前年をやや下回る見込み。</p> | | | | | |
| きゅうり | 19年 | 1,298 | 330 | 319 | 378 | 302 | 愛知 27% |
| | 20年 | 945 | 478 | 601 | 482 | 371 | 群馬 22% |
| | 21年 | 2,316 | 221 | 166 | 233 | 276 | 宮崎 21% |
| | 22年 | 1,100 | 390 | 577 | 325 | 305 | 高知 10% |
| | 23年 | 1,014 | 374 | 378 | 354 | 388 | |
| | 5カ年平均 | 1,335 | 330 | 357 | 330 | 316 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| | 24年見通し | 1,000 | 360 | 380 | 350 | 350 | |
| | | 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | | | | |
| | | <p>産地は関東地方から西南暖地へと移行していく。高知産は台風の影響で雨が多く一週間程度の遅れが出ている。愛知、宮崎産は順調な生育状況。 入荷量は前年並みで、価格は前年をやや下回る見込み。</p> | | | | | |

東京都中央卸売市場

単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

| 品目名 | 区分 実績と見通し | 入荷量 | 卸売価格 | | | 前年主要産地(%) (愛知産比率) | |
|--------------------------|--------------|--|------|-----|-----|----------------------|----------------------|
| | | | 上旬 | 中旬 | 下旬 | | |
| ねぎ | 19年 | 5,642 | 291 | 269 | 277 | 327 | 青森 22% |
| | 20年 | 6,155 | 215 | 232 | 192 | 224 | 秋田 14% |
| | 21年 | 5,782 | 246 | 252 | 236 | 250 | 山形 9% |
| | 22年 | 5,413 | 337 | 436 | 289 | 295 | 茨城 9% |
| | 23年 | 5,991 | 171 | 162 | 156 | 194 | (愛知産比率 0%) |
| | 5ヵ年平均 | 5,797 | 250 | 270 | 230 | 258 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| 24年見通し | 5,800 | 220 | 220 | 220 | 220 | | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | <p>青森はピークを過ぎ、関東産地からの入荷が本格化してくる。青森をはじめとする東北産は干ばつの影響で細物が多い。関東産については遅れ気味で推移しており本格出荷は下旬からとなる見込み。 入荷量は前年をやや下回り、価格は安かった前年を大幅に上回る見込み。</p> | | | | | |
| | | | | | | | |
| しそ | 19年 | 7,446 | 130 | 107 | 118 | 180 | 茨城 69% |
| | 20年 | 6,149 | 165 | 141 | 180 | 176 | 兵庫 9% |
| | 21年 | 6,986 | 113 | 109 | 86 | 154 | 静岡 8% |
| | 22年 | 6,558 | 203 | 187 | 224 | 197 | 栃木 4% |
| | 23年 | 7,594 | 126 | 134 | 95 | 151 | (愛知産比率 1%) |
| | 5ヵ年平均 | 6,947 | 146 | 136 | 141 | 172 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| 24年見通し | 7,000 | 125 | 120 | 125 | 130 | | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | <p>茨城からの入荷が中心。茨城の生育は順調で安定した出荷が期待できる。産地リレーもスムーズで不足感はない見込み。兵庫は台風の被害があったものの11月出荷への影響は少ない。 入荷量は多かった前年をかなり下回り、価格は前年並となる見込み。</p> | | | | | |
| | | | | | | | |
| きゅうり | 19年 | 5,068 | 321 | 293 | 365 | 305 | 埼玉 33% |
| | 20年 | 4,173 | 458 | 563 | 446 | 368 | 群馬 19% |
| | 21年 | 4,726 | 343 | 292 | 262 | 507 | 宮崎 14% |
| | 22年 | 4,717 | 385 | 533 | 338 | 316 | 茨城 11% |
| | 23年 | 4,798 | 359 | 344 | 332 | 397 | (愛知産比率 0%) |
| | 5ヵ年平均 | 4,696 | 370 | 405 | 349 | 379 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| 24年見通し | 4,800 | 350 | 300 | 360 | 390 | | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | <p>関東産地に加えて西南暖地からの入荷が増加してくる。関東産の抑制ものが前進し切り上がりが早まるが、越冬タイプは順調。特に西南暖地産は生育良好で順調な出荷が見込まれる 入荷量は前年並みで、価格は前年をわずかに下回る見込み。</p> | | | | | |
| | | | | | | | |

名古屋市中央卸売市場

単位：入荷量 = トン、卸売価格 = 円 / kg

| 品目名 | 区分 実績と見通し | 入荷量 | 卸売価格 | | | 前年主要産地 (%) (愛知産比率) | |
|-----------------------|--------------|---|------|-----|-----|-----------------------|----------------------|
| | | | 上旬 | 中旬 | 下旬 | | |
| な | 19年 | 580 | 326 | 308 | 309 | 371 | 熊本 45% |
| | 20年 | 490 | 368 | 305 | 430 | 376 | 愛知 44% |
| | 21年 | 512 | 329 | 292 | 336 | 366 | 徳島 6% |
| | 22年 | 516 | 343 | 292 | 336 | 366 | 山梨 3% |
| | 23年 | 588 | 281 | 262 | 287 | 310 | |
| す | 5カ年平均 | 537 | 328 | 291 | 336 | 356 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| | 24年見通し | 550 | 300 | 280 | 300 | 320 | |
| | | 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | | | | |
| | | <p>入荷の中心は山梨から愛知、熊本へと移行していく。愛知産は10月中旬から入荷が始まっており、順調な入荷が見込まれる。熊本も10月中旬から入荷しており11月中旬に出そろつ見込み。 入荷量は前年をかなり下回り、価格は前年をかなり上回る見込み。</p> | | | | | |
| ト マ ト | 19年 | 862 | 427 | 424 | 342 | 564 | 熊本 32% |
| | 20年 | 790 | 410 | 317 | 445 | 502 | 愛知 32% |
| | 21年 | 1,058 | 219 | 230 | 183 | 259 | 三重 17% |
| | 22年 | 776 | 451 | 456 | 524 | 380 | 岐阜 11% |
| | 23年 | 783 | 398 | 444 | 367 | 412 | |
| ト | 5カ年平均 | 854 | 371 | 366 | 359 | 416 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| | 24年見通し | 800 | 370 | 450 | 350 | 300 | |
| | | 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | | | | |
| | | <p>ほとんど夏秋産地からの入荷となる。売り場面積はほぼ横ばいになる見込み。寒くなると動きが鈍くなるので注意。 入荷量は前年をわずかに上回り、価格は前年をかなり下回る見込み。</p> | | | | | |
| ミ ニ ト マ ト | 19年 | 200 | 816 | 790 | 829 | 836 | 熊本 42% |
| | 20年 | 177 | 786 | 587 | 879 | 954 | 愛知 42% |
| | 21年 | 276 | 445 | 480 | 442 | 415 | 北海道 5% |
| | 22年 | 213 | 806 | 900 | 895 | 663 | |
| | 23年 | 282 | 673 | 712 | 648 | 639 | |
| ト | 5カ年平均 | 229 | 685 | 686 | 712 | 673 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| | 24年見通し | 250 | 670 | 700 | 650 | 650 | |
| | | 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | | | | |
| | | <p>北海道は10月までに入荷は終了し、愛知と熊本からの入荷が中心となる。猛暑、高温の影響で着花が悪く形は細い。11月以降には生育が回復し、順調な出荷が見込まれる。 入荷量は前年をかなり下回り、価格は前年並みとなる見込み。</p> | | | | | |

| 品目名 | 区分 実績と見通し | 入荷量 | 卸売価格 | | | 前年主要産地(%) (愛知産比率) | |
|--------------------------|--------------|--|------|-----|-----|----------------------|----------------------|
| | | | 上旬 | 中旬 | 下旬 | | |
| な す | 19年 | 2,941 | 286 | 234 | 268 | 396 | 高知 55% |
| | 20年 | 2,329 | 359 | 306 | 394 | 389 | 福岡 15% |
| | 21年 | 2,199 | 367 | 309 | 384 | 430 | 栃木 7% |
| | 22年 | 2,397 | 372 | 322 | 405 | 391 | 群馬 5% |
| | 23年 | 2,606 | 340 | 310 | 318 | 410 | (愛知産比率 0%) |
| | 5ヵ年平均 | 2,494 | 342 | 296 | 354 | 403 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| | 24年見通し | 2,600 | 340 | 350 | 350 | 350 | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | <p>関東産地にかわり、西南暖地からの入荷が本格化する。高知をはじめとする西南産地は病害もなく順調な出荷が見込まれる。終盤に入っている関東産は残量も多く品質的にも悪くない。 入荷量は前年並が見込まれ、価格も前年並となる見込み。</p> | | | | | |
| ト マ ト | 19年 | 4,792 | 418 | 388 | 355 | 568 | 熊本 36% |
| | 20年 | 4,276 | 419 | 325 | 451 | 513 | 千葉 18% |
| | 21年 | 6,321 | 232 | 246 | 191 | 275 | 愛知 14% |
| | 22年 | 4,631 | 468 | 470 | 535 | 398 | 茨城 12% |
| | 23年 | 5,088 | 411 | 435 | 375 | 426 | (愛知産比率 14%) |
| | 5ヵ年平均 | 5,022 | 379 | 373 | 381 | 436 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| | 24年見通し | 4,800 | 410 | 410 | 410 | 410 | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | <p>関東産地に加え、西南暖地と愛知からの入荷が本格化する。熊本は着花、着果ともに良い、愛知も樹勢も良く順調な出荷が見込まれる。関東産は抑制タイプが前進して少ない。 入荷量は前年をやや下回り、価格は前年並の見込み。</p> | | | | | |
| ミ ニ ト マ ト | 19年 | 980 | 734 | 702 | 710 | 798 | 熊本 24% |
| | 20年 | 896 | 721 | 535 | 777 | 888 | 愛知 24% |
| | 21年 | 1,370 | 408 | 429 | 365 | 438 | 千葉 12% |
| | 22年 | 950 | 801 | 905 | 903 | 627 | 茨城 8% |
| | 23年 | 1,260 | 640 | 671 | 611 | 634 | (愛知産比率 24%) |
| | 5ヵ年平均 | 1,091 | 640 | 648 | 673 | 677 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| | 24年見通し | 1,200 | 700 | 830 | 720 | 550 | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | <p>関東産地と愛知、熊本からの入荷が中心となる。愛知は順調な生育で中旬から本格的な出荷となる見込み。熊本、関東産についても生育は順調である。 入荷量は多かった前年をやや下回るものの不足感はない。価格は前年をかなり上回る見込み。</p> | | | | | |

名古屋市中央卸売市場

単位：入荷量 = トン、卸売価格 = 円 / kg

| 品目名 | 区分 実績 と見通し | 入荷量 | 卸売価格 | | | 前年主要産地 (%) | | |
|-------|------------------|---|------|-----|--------------|------------|----------------------|--------------------|
| | | | 上旬 | 中旬 | 下旬 | (愛知産比率) | | |
| ピーマン | 19年 | 523 | 349 | 398 | 317 | 325 | 鹿児島 38% | |
| | 20年 | 469 | 326 | 251 | 323 | 428 | 宮崎 29% | |
| | 21年 | 465 | 375 | 416 | 345 | 357 | 高知 15% | |
| | 22年 | 479 | 393 | 380 | 418 | 382 | | |
| | 23年 | 447 | 306 | 295 | 333 | 354 | (愛知産比率 0%) | |
| マン | 5カ年平均 | 476 | 350 | 350 | 347 | 368 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き | |
| | 24年見通し | 470 | 340 | 330 | 350 | 350 | | |
| | | 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | | 数量 1000t | | | 単価 円/kg ≦ 1,000 |
| | | 宮崎、鹿児島からの入荷が中心となる。高知の入荷が始まる。各産地とも順調な生育状況であるため、順調な入荷が予想される。11月上旬は夏秋ものとの競合が予想される。 入荷量は前年をやや上回り、価格は前年をかなり上回る見込み。 | | | | | | |
| ばれいしょ | 19年 | 2,931 | 78 | 75 | 81 | 79 | 北海道 89% | |
| | 20年 | 3,284 | 80 | 77 | 85 | 79 | 長崎 10% | |
| | 21年 | 2,934 | 107 | 104 | 102 | 117 | 青森 1% | |
| | 22年 | 2,812 | 138 | 137 | 152 | 127 | | |
| | 23年 | 2,423 | 101 | 97 | 106 | 99 | (愛知産比率 0%) | |
| いしょ | 5カ年平均 | 2,877 | 100 | 97 | 104 | 100 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き | |
| | 24年見通し | 2,800 | 75 | 75 | 75 | 75 | | |
| | | 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | | 数量 5000t | | | 単価 円/kg ≦ 280 |
| | | 北海道からの入荷がほとんどとなる。11月下旬より長崎産が少し入荷する。北海道は刈り入れが終わり、来年1月まで計画的に出荷される見込み。入荷量、価格ともに安定した相場となる見込み。 入荷量は前年をかなり上回り、価格は前年を大幅に下回る見込み。 | | | | | | |
| たまねぎ | 19年 | 5,636 | 64 | 65 | 62 | 66 | 北海道 97% | |
| | 20年 | 5,689 | 65 | 69 | 67 | 61 | 中国 1% | |
| | 21年 | 5,565 | 81 | 85 | 86 | 74 | アメリカ 1% | |
| | 22年 | 5,161 | 115 | 100 | 124 | 123 | 兵庫 1% | |
| | 23年 | 5,127 | 82 | 90 | 85 | 87 | | |
| ねぎ | 5カ年平均 | 5,436 | 81 | 81 | 84 | 81 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き | |
| | 24年見通し | 5,600 | 70 | 70 | 70 | 70 | | |
| | | 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | | 数量 10000t | | | 単価 円/kg ≦ 150 |
| | | 北海道が入荷の中心となる。ほかに一部中国、アメリカ産が入荷する。価格は10月よりも下がる見込み。 入荷量は少なかった前年をかなり上回り、価格は前年をかなり下回る見込み。 | | | | | | |

東京都中央卸売市場

単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

| 品目名 | 区分 実績と見通し | 入荷量 | 卸売価格 | | | 前年主要産地(%) (愛知産比率) | |
|--------------------------|--------------|---|------|-----|-----|----------------------|----------------------|
| | | | 上旬 | 中旬 | 下旬 | | |
| ピーマン | 19年 | 1,931 | 330 | 386 | 288 | 309 | 茨城 58% |
| | 20年 | 1,708 | 319 | 235 | 313 | 427 | 高知 15% |
| | 21年 | 1,760 | 332 | 437 | 269 | 298 | 宮崎 13% |
| | 22年 | 1,653 | 388 | 374 | 418 | 366 | 鹿児島 9% |
| | 23年 | 1,683 | 268 | 228 | 259 | 326 | (愛知産比率 0%) |
| マン | 5カ年平均 | 1,747 | 327 | 332 | 309 | 345 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| | 24年見通し | 1,700 | 300 | 300 | 300 | 300 | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | <p>茨城に加えて西南暖地からの入荷が始まる。茨城は昨年同様生育は順調。高知は作付増あり、宮崎は天候に恵まれ生育順調で潤沢な出荷が見込まれる。 入荷量は前年並み、価格は安かった前年をかなり上回る見込み。</p> | | | | | |
| ばれいしょ | 19年 | 7,583 | 87 | 86 | 88 | 86 | 北海道 98% |
| | 20年 | 7,704 | 92 | 90 | 91 | 95 | 長崎 1% |
| | 21年 | 7,281 | 127 | 123 | 127 | 131 | (愛知産比率 -%) |
| | 22年 | 7,094 | 155 | 154 | 157 | 155 | |
| | 23年 | 6,997 | 111 | 115 | 111 | 108 | |
| しよ | 5カ年平均 | 7,332 | 114 | 114 | 115 | 115 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| | 24年見通し | 7,000 | 80 | 80 | 80 | 80 | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | <p>北海道からの入荷が中心となる。価格の流れは、安値基調を引きずる形となっている。北海道は順調な生育であったが夏後半の高温で発芽が多発したこともあり若干の出荷量減あり。 入荷量は前年並を見込み、価格は平年並で推移した前年を大幅に下回り、軟調な動きとなる見込み。</p> | | | | | |
| たまねぎ | 19年 | 10,518 | 70 | 69 | 70 | 72 | 北海道 87% |
| | 20年 | 9,728 | 76 | 76 | 76 | 75 | 中国 7% |
| | 21年 | 9,472 | 100 | 98 | 99 | 103 | 米国 4% |
| | 22年 | 10,096 | 139 | 135 | 137 | 145 | (愛知産比率 0%) |
| | 23年 | 9,530 | 91 | 92 | 91 | 90 | |
| 5カ年平均 | 9,869 | 95 | 94 | 95 | 97 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き | |
| 24年見通し | 11,500 | 75 | 75 | 75 | 75 | | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | <p>春先まで北海道中心の入荷が続く。道内各産地とも作柄は平年並以上で玉伸びも良く潤沢な出荷が見込まれる。 総体の入荷量は少なかった前年を大幅に上回り、価格は平年並で推移した前年を大幅に下回る見込み。</p> | | | | | |

名古屋市中央卸売市場

単位：入荷量 = トン、卸売価格 = 円 / kg

| 品目名 | 区分 実績と見通し | 入荷量 | 卸売価格 | | | 前年主要産地 (%) (愛知産比率) | |
|--------------------------|--------------|--|------|-----|-----|-----------------------|----------------------|
| | | | 上旬 | 中旬 | 下旬 | | |
| 果 実 計 | 19年 | 15,287 | 233 | 237 | 227 | 235 | 静岡 14% |
| | 20年 | 13,369 | 240 | 227 | 245 | 246 | 岐阜 14% |
| | 21年 | 14,213 | 209 | 209 | 206 | 213 | フィリピン 14% |
| | 22年 | 12,148 | 271 | 252 | 269 | 290 | 長野 10% |
| | 23年 | 12,304 | 251 | 245 | 244 | 243 | |
| | 5カ年平均 | 13,464 | 239 | - | - | - | |
| | 24年見通し | 12,400 | 240 | - | - | - | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | <p>かき、みかん、りんご中心に入荷する。りんごは残暑の長引いた影響を受け、着色が遅れている。「サンふじ」中心に一週間程度の出荷遅れが出ている。着花はよいので冷え込んでくる今後の入荷に期待。入荷量は前年並みで、価格は前年をやや下回る見込み。</p> | | | | | |
| | | | | | | | |
| み か ん | 19年 | 6,193 | 158 | 185 | 147 | 145 | 静岡 34% |
| | 20年 | 4,624 | 227 | 217 | 231 | 229 | 三重 19% |
| | 21年 | 4,900 | 159 | 182 | 155 | 145 | 和歌山 16% |
| | 22年 | 4,365 | 243 | 216 | 253 | 251 | 愛知 15% |
| | 23年 | 5,005 | 178 | 181 | 197 | 166 | |
| | 5カ年平均 | 5,017 | 190 | - | - | - | |
| | 24年見通し | 4,500 | 200 | 210 | 200 | 180 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | <p>静岡からの入荷が中心となる。本年は裏年であり、極早生と早生種の切り替わりの時期となり入荷は前年より1割ほど少ない。産地は干ばつ傾向であったためわずかに小玉傾向の平年並みの作柄になりそう。入荷量は前年をかなり下回り、価格は前年をかなり上回る見込み。</p> | | | | | |
| | | | | | | | |
| か き | 19年 | 2,756 | 235 | 217 | 249 | 241 | 岐阜 73% |
| | 20年 | 2,716 | 172 | 155 | 184 | 175 | 和歌山 13% |
| | 21年 | 3,157 | 171 | 165 | 175 | 173 | 三重 5% |
| | 22年 | 1,821 | 328 | 288 | 326 | 368 | |
| | 23年 | 2,329 | 278 | 262 | 285 | 292 | |
| | 5カ年平均 | 2,556 | 227 | - | - | - | |
| | 24年見通し | 2,600 | 230 | 250 | 230 | 200 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | <p>岐阜、和歌山、三重、愛知から入荷する。いずれの県も生理落下が少なく生育順調であり、愛知の次郎柿においては、少なかった昨年の2倍近く入荷する見込み。残暑の影響で冬柿は遅れが出ている。入荷量は前年をかなり上回り、価格は前年を大幅に下回る見込み。</p> | | | | | |
| | | | | | | | |

東京都中央卸売市場

単位：入荷量 = トン、卸売価格 = 円 / kg

| 品目名 | 区分 実績 と見通し | 入荷量 | 卸売価格 | | | 前年主要産地(%) (愛知産比率) | |
|---|------------------|--------|------|-----|-----|----------------------|------------|
| | | | 上旬 | 中旬 | 下旬 | | |
| 果 実 計 | 19年 | 53,858 | 239 | 245 | 233 | 238 | 愛媛 17% |
| | 20年 | 52,083 | 243 | 234 | 243 | 251 | 熊本 10% |
| | 21年 | 52,440 | 209 | 208 | 204 | 215 | フィリピン 9% |
| | 22年 | 46,796 | 274 | 263 | 271 | 289 | 和歌山 8% |
| | 23年 | 45,566 | 265 | 257 | 263 | 273 | (愛知産比率 1%) |
| | 5ヵ年平均 | 50,149 | 245 | - | - | - | 前年及び本年の |
| | 24年見通し | 50,000 | 220 | - | - | - | 入荷量・価格の動き |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | | | | | | |
| みかん、りんご、かき等が入荷する。りんごは「ふじ」中心に入荷する。本作は早生種から順調な出荷であり、価格は前年を下回るペースである。山形の西洋なしは昨年より多いがカメムシ被害で豊作ではない。入荷量は前年をかなり上回り、価格は前年を大幅に下回ると見込まれる。 | | | | | | | |
| み か ん | 19年 | 25,827 | 169 | 183 | 171 | 159 | 愛媛 35% |
| | 20年 | 21,844 | 230 | 219 | 235 | 233 | 熊本 19% |
| | 21年 | 23,100 | 162 | 173 | 159 | 157 | 長崎 15% |
| | 22年 | 20,154 | 243 | 222 | 248 | 251 | 和歌山 14% |
| | 23年 | 20,912 | 209 | 213 | 218 | 199 | (愛知産比率 0%) |
| | 5ヵ年平均 | 22,367 | 198 | 198 | 200 | 197 | 前年及び本年の |
| | 24年見通し | 21,000 | 180 | 190 | 185 | 175 | 入荷量・価格の動き |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | | | | | | |
| 愛媛、熊本、長崎中心に入荷。極早生から早生に切り替わる。多くの産地が裏年となるが、前年よりも品質がよく、10月の低迷からは脱すると思われる。入荷量は前年並み、価格は前年をかなり下回ると見込まれる。 | | | | | | | |
| か き | 19年 | 8,170 | 236 | 242 | 233 | 229 | 奈良 20% |
| | 20年 | 8,751 | 187 | 184 | 186 | 192 | 新潟 18% |
| | 21年 | 7,825 | 194 | 183 | 196 | 207 | 和歌山 11% |
| | 22年 | 6,491 | 327 | 310 | 327 | 356 | 岐阜 11% |
| | 23年 | 6,577 | 261 | 242 | 266 | 289 | (愛知産比率 7%) |
| | 5ヵ年平均 | 7,563 | 236 | 228 | 236 | 248 | 前年及び本年の |
| | 24年見通し | 7,900 | 200 | 190 | 200 | 210 | 入荷量・価格の動き |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | | | | | | |
| 「平核無」は新潟、「富有」は奈良、福岡、岐阜から入荷する。「富有」は不作の前年を大きく上回り平年並みの作柄で2Lサイズが中心。「平核無」は新潟産で虫害により平年より減るものの、大玉で品質はいい。柿全体の入荷量は不作だった前年を大幅に上回り、価格は前年を大幅に下回ると見込まれる。 | | | | | | | |

切花・鉢花の11月の見通し

切花（愛知名港花き地方卸売市場 10月29日現在）

単位：千本、円/本

| 品目 | 区分 | | 入荷量 | 卸売価格 | 前年及び本年の入荷量・価格の動き |
|-----------------|---|-------|-------|------|------------------|
| | 実績等 | | | | |
| 輪 ぎ | 実績 | 19年 | 3,349 | 39 | |
| | | 20年 | 2,170 | 63 | |
| | | 21年 | 2,339 | 51 | |
| | | 22年 | 1,498 | 56 | |
| | | 23年 | 1,844 | 47 | |
| | 5ヶ年平均 | 2,240 | 50 | | |
| 24年見通し | 1,800 | 50 | | | |
| 概要 | 愛知、三重等から入荷。「神馬」、「精興の誠」等冬春品種の質も向上し、品種の切替りが行われる。白菊に関しては生育は順調で、平年並みの入荷が見込めるが、黄菊は沖縄産が台風被害で減少する分、少ない。 | | | | |
| 小 ぎ | 実績 | 19年 | 1,540 | 14 | |
| | | 20年 | 1,087 | 26 | |
| | | 21年 | 1,303 | 22 | |
| | | 22年 | 607 | 26 | |
| | | 23年 | 1,000 | 21 | |
| | 5ヶ年平均 | 1,107 | 21 | | |
| 24年見通し | 900 | 25 | | | |
| 概要 | 愛知、奈良、静岡中心に入荷。近県産地は生育順調であるが、例年中旬から始まる沖縄産は台風被害が大きく、量、質ともに低下するため、入荷はやや少なめで、堅調な動きが見込まれる。 | | | | |
| カー ネー ション | 実績 | 19年 | 1,938 | 20 | |
| | | 20年 | 1,074 | 34 | |
| | | 21年 | 1,300 | 27 | |
| | | 22年 | 892 | 39 | |
| | | 23年 | 1,169 | 27 | |
| | 5ヶ年平均 | 1,275 | 28 | | |
| 24年見通し | 1,200 | 28 | | | |
| 概要 | 長野、愛知、北海道から入荷。今年は夏場全体に高温で、6、7月の集中出荷に始まり、8、9月と順調に出ていたこともあり、10月からは急減した。11月は県内物の出だしも順調であり、そこそこの需要も見込まれ、堅調に推移すると思われる。 | | | | |
| か す み | 実績 | 19年 | 215 | 74 | |
| | | 20年 | 112 | 106 | |
| | | 21年 | 172 | 65 | |
| | | 22年 | 87 | 114 | |
| | | 23年 | 141 | 73 | |
| | 5ヶ年平均 | 145 | 82 | | |
| 24年見通し | 150 | 85 | | | |
| 概要 | 高知、和歌山、九州方面から入荷し、高冷地は終了。品種はアルタイル中心。気温も落ち着き、品質面での心配はなさそう。10月の高値の反動で、価格は昨年並みからやや安めか。 | | | | |

単位：千本、円/本

| 品目 | 区分 | | 入荷量 | 卸売価格 | 前年及び本年の入荷量・価格の動き |
|--------|--|-------|-------|------|------------------|
| | 実績等 | | | | |
| ゆり | 実績 | 19年 | 581 | 128 | |
| | | 20年 | 330 | 164 | |
| | | 21年 | 369 | 147 | |
| | | 22年 | 258 | 214 | |
| | | 23年 | 408 | 159 | |
| | 5ヶ年平均 | 389 | 155 | | |
| 24年見通し | 400 | 170 | | | |
| 概要 | <p>オリエンタルは高知、新潟、埼玉、静岡、県内等暖地、高冷地から入荷。産地の入れ替えはあるが、数量は安定的に入荷。業務中心の販売で動きは悪く、産地間で価格差も大きい。LAは埼玉、高知などから入荷。数量はやや少なめで、中値で動きそう。鉄砲は鳥取、高知からの入荷。数量は昨年より少なく、オリエンタル系の白の入荷にもよるが、高めに推移。</p> | | | | |
| 洋らん | 実績 | 19年 | 856 | 47 | |
| | | 20年 | 396 | 84 | |
| | | 21年 | 404 | 76 | |
| | | 22年 | 447 | 74 | |
| | | 23年 | 529 | 68 | |
| | 5ヶ年平均 | 526 | 66 | | |
| 24年見通し | 550 | 68 | | | |
| 概要 | <p>愛知、鹿児島、高知、徳島等の国内物と輸入物が入荷。シンビジュウムの国内産の出荷が始まるが、入荷量は気温により増減がありそう。</p> | | | | |
| ばら | 実績 | 19年 | 2,006 | 43 | |
| | | 20年 | 937 | 80 | |
| | | 21年 | 997 | 80 | |
| | | 22年 | 844 | 77 | |
| | | 23年 | 985 | 78 | |
| | 5ヶ年平均 | 1,154 | 66 | | |
| 24年見通し | 1,000 | 80 | | | |
| 概要 | <p>愛知、岐阜、三重、和歌山から入荷。主力は暖地産となるのだが、今年も昨年同様、重油の高騰から入荷がどう増加するか問題になると思われる。11月は日柄にも恵まれ、比較的需要も相場も高い水準で推移すると思われる。</p> | | | | |
| 枝も | 実績 | 19年 | 1,851 | 38 | |
| | | 20年 | 1,473 | 43 | |
| | | 21年 | 1,420 | 42 | |
| | | 22年 | 1,495 | 41 | |
| | | 23年 | 880 | 54 | |
| | 5ヶ年平均 | 1,424 | 43 | | |
| 24年見通し | 1,000 | 50 | | | |
| 概要 | <p>静岡、長野、岐阜等の産地が中心に入荷。冬商材へと切り替わるが実の物の実付きが悪く、出荷量は少ないため、引合いは強く、堅調な動きとなる。</p> | | | | |

| 品目 | 区分 | | 入荷量 | 卸売価格 | 前年及び本年の入荷量・価格の動き |
|----------|---|---------|---------|------|------------------|
| | 実績等 | | | | |
| ドラセナ類 | 実績 | 19年 | 20,345 | 733 | |
| | | 20年 | 16,277 | 656 | |
| | | 21年 | 16,955 | 650 | |
| | | 22年 | 14,576 | 576 | |
| | | 23年 | 15,362 | 773 | |
| | 5ヶ年平均 | 16,703 | 681 | | |
| | 24年見通し | 15,000 | 700 | | |
| 概要 | <p>入荷量は昨年並みか。中鉢から小鉢がメイン。 昨年11月の主要県の入荷実績(金額ベース)は、1位愛知県(61.7%)、2位鹿児島県(17.4%)、3位沖縄県(11.3%)となっている。</p> | | | | |
| シャコバサボテン | 実績 | 19年 | 67,382 | 395 | |
| | | 20年 | 49,610 | 375 | |
| | | 21年 | 41,780 | 408 | |
| | | 22年 | 63,101 | 418 | |
| | | 23年 | 54,817 | 460 | |
| | 5ヶ年平均 | 55,338 | 411 | | |
| | 24年見通し | 55,000 | 450 | | |
| 概要 | <p>残暑の影響で10月出荷が遅れたため、11月にずれこみ入荷量は若干増加か。各サイズ構成も昨年並み。単価面では9月、10月に引き続き厳しい予想。 昨年11月の主要県の入荷実績(金額ベース)は、1位愛知県(89.9%)、2位埼玉県(6.7%)、3位静岡県(2.0%)となっている。</p> | | | | |
| シクラメン | 実績 | 19年 | 848,807 | 318 | |
| | | 20年 | 793,405 | 315 | |
| | | 21年 | 837,794 | 300 | |
| | | 22年 | 928,898 | 294 | |
| | | 23年 | 717,401 | 272 | |
| | 5ヶ年平均 | 825,261 | 300 | | |
| | 24年見通し | 935,000 | 280 | | |
| 概要 | <p>入荷量は昨年よりやや増加か。4号以下については増加傾向、5号は昨年並み。入荷時期、中旬以降からは量も増えるので、単価面は厳しくなりそう。 昨年11月の主要県の入荷実績(金額ベース)は、1位愛知県(40.5%)、2位長野県(23.1%)、3位北海道(5.5%)となっている。</p> | | | | |

単位：鉢、円/鉢

| 品目 | 区分 | | 入荷量 | 卸売価格 | 前年及び本年の入荷量・価格の動き |
|---------|--|-----------|-----------|-------|------------------|
| | 実績等 | | | | |
| シンビジュウム | 実績 | 19年 | 67,669 | 2,701 | |
| | | 20年 | 60,803 | 2,400 | |
| | | 21年 | 66,856 | 2,300 | |
| | | 22年 | 53,025 | 2,548 | |
| | | 23年 | 51,124 | 2,387 | |
| | 5ヶ年平均 | 59,895 | 2,470 | | |
| | 24年見通し | 51,000 | 2,300 | | |
| 概要 | <p>昨年に比べて早生品種が若干遅れており、品種により不揃いもあるため、揃っての出荷には時間がかかりそう。入荷量は減少か。売店の動きは毎年上旬の顔見せと下旬のお歳暮需要が強くなる。例年、中旬に出荷を待たせすぎで満開が目立つので随時状態の良いタイミングで出荷して頂けるよう進める。</p> <p>昨年11月の主要県の入荷実績（金額ベース）は、1位愛知県（49.9%）、2位徳島県（10.6%）、3位高知県（8.3%）となっている。</p> | | | | |
| カランコエ | 実績 | 19年 | 45,077 | 195 | |
| | | 20年 | 41,379 | 174 | |
| | | 21年 | 53,539 | 170 | |
| | | 22年 | 45,425 | 203 | |
| | | 23年 | 35,110 | 194 | |
| | 5ヶ年平均 | 44,106 | 186 | | |
| | 24年見通し | 45,000 | 200 | | |
| 概要 | <p>入荷量は昨年並みか。単価面も昨年に引き続き、落ち着くか。4号～2.5号をメインに安定か。</p> <p>昨年11月の主要県の入荷実績（金額ベース）は、1位岐阜県（58.7%）、2位埼玉県（32.9%）、3位茨城県（5.3%）となっている。</p> | | | | |
| パンジー | 実績 | 19年 | 1,282,495 | 49 | |
| | | 20年 | 1,140,460 | 41 | |
| | | 21年 | 1,137,161 | 41 | |
| | | 22年 | 1,038,827 | 53 | |
| | | 23年 | 1,071,742 | 35 | |
| | 5ヶ年平均 | 1,134,137 | 44 | | |
| | 24年見通し | 1,071,000 | 35 | | |
| 概要 | <p>気候の影響も少なく、入荷量は例年並み、もしくは微増か。開花株としての出荷は、後半になるにしたがい少なくなると予想。</p> <p>昨年11月の主要県の入荷実績（金額ベース）は、1位愛知県（48.3%）、2位奈良県（16.3%）、3位三重県（11.0%）となっている。</p> | | | | |

主要農林水産物の輸出入実績 (2012年)

1 輸入実績

| 品名 | 8月 | | | | | | 8月までの累計 | | | | | |
|---------------|---------|-------|------------|--------|-------|-------|-----------|-----|-------------|-----|-------|-----|
| | 数量 | 前年比 | 金額 | 前年比 | 単価 | 前年比 | 数量 | 前年比 | 金額 | 前年比 | 単価 | 前年比 |
| | トン | % | 千円 | % | 円/kg | % | トン | % | 千円 | % | 円/kg | % |
| 野菜(生鮮・冷蔵) | 53,667 | 106.5 | 6,155,015 | 112.2 | 115 | 105.3 | 635,090 | 103 | 58,391,863 | 105 | 92 | 102 |
| トマト | 727 | 227.6 | 185,543 | 205.4 | 255 | 90.2 | 3,757 | 200 | 1,262,060 | 226 | 336 | 113 |
| たまねぎ | 27,271 | 124.7 | 1,374,267 | 217.5 | 50 | 174.5 | 247,088 | 93 | 9,544,906 | 88 | 39 | 95 |
| にんにく | 2,151 | 80.6 | 437,763 | 113.3 | 204 | 140.6 | 13,830 | 90 | 1,962,862 | 67 | 142 | 75 |
| ねぎ | 4,467 | 90.8 | 436,980 | 79.1 | 98 | 87.1 | 34,653 | 87 | 4,179,665 | 114 | 121 | 132 |
| ブロッコリー | 3,544 | 98.4 | 494,409 | 96.0 | 139 | 97.6 | 34,460 | 133 | 5,059,953 | 121 | 147 | 92 |
| 結球キャベツ | 636 | 64.5 | 18,814 | 64.5 | 30 | 99.9 | 31,317 | 137 | 1,152,924 | 156 | 37 | 113 |
| にんじん・かぶ | 4,849 | 72.4 | 222,345 | 68.6 | 46 | 94.7 | 60,359 | 95 | 2,876,902 | 95 | 48 | 99 |
| ごぼう | 3,369 | 87.1 | 157,253 | 78.2 | 47 | 89.8 | 30,966 | 95 | 1,665,589 | 64 | 54 | 67 |
| えんどう | 126 | 94.3 | 32,964 | 75.5 | 262 | 80.0 | 2,018 | 131 | 708,598 | 160 | 351 | 122 |
| アスパラガス | 191 | 101.2 | 112,222 | 103.7 | 586 | 102.5 | 10,873 | 136 | 4,704,927 | 122 | 433 | 89 |
| まつたけ | 417 | 123.1 | 1,087,511 | 92.9 | 2,610 | 75.5 | 561 | 72 | 1,600,859 | 58 | 2,851 | 81 |
| しいたけ | 112 | 68.2 | 33,136 | 77.7 | 295 | 114.0 | 2,725 | 85 | 910,669 | 109 | 334 | 129 |
| かぼちゃ | 492 | 138.8 | 47,342 | 158.9 | 96 | 114.5 | 99,865 | 111 | 6,575,579 | 116 | 66 | 104 |
| 果実(生鮮・乾燥) | 160,915 | 97.5 | 18,998,843 | 98.0 | 118 | 100.5 | 1,392,941 | 93 | 166,032,258 | 94 | 119 | 102 |
| バナナ | 93,434 | 105.8 | 6,231,683 | 96.6 | 67 | 91.3 | 752,169 | 92 | 49,925,929 | 87 | 66 | 95 |
| パイナップル | 13,895 | 90.1 | 821,935 | 90.4 | 59 | 100.4 | 119,681 | 98 | 7,047,687 | 97 | 59 | 99 |
| レモン | 6,095 | 70.3 | 542,916 | 69.8 | 89 | 99.3 | 40,033 | 85 | 4,348,715 | 91 | 109 | 107 |
| オレンジ | 9,734 | 84.0 | 939,687 | 92.2 | 97 | 109.8 | 108,812 | 101 | 10,463,558 | 105 | 96 | 104 |
| グレープフルーツ | 8,598 | 65.3 | 659,833 | 76.0 | 77 | 116.4 | 125,179 | 84 | 11,007,921 | 91 | 88 | 108 |
| メロン | 2,194 | 118.1 | 170,335 | 104.1 | 78 | 88.1 | 20,140 | 81 | 2,137,031 | 85 | 106 | 105 |
| ぶどう | 486 | 157.7 | 120,580 | 163.6 | 248 | 103.8 | 13,955 | 154 | 2,795,052 | 177 | 200 | 115 |
| キウイ | 9,439 | 86.7 | 3,070,688 | 93.8 | 325 | 108.1 | 51,302 | 81 | 17,347,447 | 89 | 338 | 109 |
| いちご | 556 | 96.6 | 456,791 | 99.1 | 821 | 102.6 | 1,470 | 73 | 1,196,855 | 74 | 814 | 101 |
| 切花(生鮮・乾燥) | 4,762 | 99.6 | 3,400,731 | 103.3 | 714 | 103.7 | 29,130 | 93 | 21,505,872 | 98 | 738 | 106 |
| 鳥獣肉類 | 177,267 | 106.6 | 75,918,278 | 107.7 | 428 | 101.0 | 1,217,654 | 87 | 523,642,178 | 86 | 430 | 99 |
| 牛肉(くず肉含む) | 57,406 | 121.6 | 24,089,413 | 133.1 | 420 | 109.5 | 348,582 | 91 | 147,277,998 | 94 | 423 | 103 |
| 豚肉(くず肉含む) | 72,829 | 114.4 | 38,173,294 | 114.3 | 524 | 99.9 | 519,067 | 89 | 272,296,543 | 89 | 525 | 100 |
| 鶏肉 | 38,194 | 80.4 | 8,031,482 | 57.1 | 210 | 71.0 | 289,303 | 79 | 65,922,670 | 64 | 228 | 81 |
| 水産物(生鮮・冷蔵・冷凍) | 145,853 | 99.3 | 81,099,461 | 91.1 | 556 | 91.8 | 1,221,675 | 96 | 685,197,902 | 97 | 561 | 101 |
| まぐろ類 | 18,964 | 870.3 | 15,316,457 | 4842.3 | 808 | 556.4 | 144,718 | 141 | 122,833,502 | 146 | 849 | 103 |
| さば・さんま・あじ・いわし | 3,321 | 89.7 | 712,069 | 120.1 | 214 | 134.0 | 54,546 | 108 | 10,305,212 | 125 | 189 | 116 |

2 輸出実績

| | | | | | | | | | | | | |
|--------------|-----|------|---------|-------|-------|-------|-------|----|-----------|-----|-------|-----|
| 果実(生鮮・乾燥) | 295 | 80.0 | 234,670 | 84.1 | 795 | 105.1 | 2,639 | 23 | 1,596,493 | 38 | 605 | 168 |
| うんしゅうみかん | 1 | 14.3 | 1,622 | 12.8 | 1,194 | 89.3 | 120 | 72 | 75,156 | 61 | 627 | 86 |
| りんご | 55 | 76.6 | 35,636 | 111.7 | 646 | 145.8 | 1,950 | 19 | 881,962 | 29 | 452 | 152 |
| なし | 22 | 21.4 | 10,371 | 19.7 | 482 | 92.0 | 32 | 14 | 15,061 | 13 | 476 | 93 |
| 野菜(生鮮・冷蔵・乾燥) | - | - | 177,868 | 146.4 | - | - | - | - | 1,516,069 | 108 | - | - |
| 緑茶 | 176 | 89.7 | 401,959 | 103.4 | 2,279 | 115.3 | 1,430 | 78 | 3,137,820 | 89 | 2,194 | 113 |

資料 農林水産省大臣官房統計部「農林水産物輸出入情報」

関 連 指 数

| 項目 年月 | | 消費者物価指数 (全国 平成22年 = 100) (愛知県 平成22年 = 100) | | | | |
|-------------|--------|---|-------|-------|-------|-------|
| | | 総合 | 生鮮野菜 | 生鮮果物 | 肉類 | 魚介類 |
| 全 国 | 22年平均 | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 100.0 |
| | 24年 4月 | 100.4 | 105.5 | 104.5 | 99.1 | 101.9 |
| | 5月 | 100.1 | 100.0 | 110.2 | 98.8 | 100.7 |
| | 6月 | 99.6 | 91.0 | 104.5 | 98.8 | 102.0 |
| | 7月 | 99.3 | 89.9 | 96.0 | 98.8 | 101.1 |
| | 8月 | 99.4 | 86.8 | 98.6 | 99.0 | 101.7 |
| 愛 知 県 | 22年平均 | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 100.0 |
| | 24年 4月 | 100.6 | 106.4 | 107.3 | 102.0 | 103.2 |
| | 5月 | 100.3 | 103.4 | 114.0 | 100.7 | 103.2 |
| | 6月 | 100.0 | 98.2 | 103.5 | 99.8 | 104.7 |
| | 7月 | 99.6 | 93.6 | 97.5 | 100.0 | 101.7 |
| | 8月 | 99.6 | 89.0 | 99.4 | 99.6 | 102.5 |

| 項目 年月 | | 農業物価指数 (平成22年 = 100) | | | | |
|----------|--------|----------------------|-------|-------|-------|-------|
| | | 農産物総合 | 米 | 野菜 | 果実 | 畜産物 |
| 22年平均 | 22年平均 | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 100.0 |
| | 24年 4月 | 108.4 | 103.1 | 105.2 | 141.5 | 98.3 |
| | 5月 | 105.8 | 105.0 | 99.5 | 145.5 | 98.9 |
| | 6月 | 95.3 | 105.1 | 86.9 | 113.5 | 100.7 |
| | 7月 | 95.4 | 105.1 | 86.8 | 103.1 | 102.6 |
| | 8月 | 91.5 | 105.3 | 71.3 | 97.2 | 102.7 |

資料 農林水産省大臣官房統計部「農業物価指数」

資料 全 国・総務省統計局「消費者物価指数月報」
愛知県・愛知県民生活部「名古屋市消費者物価指数」

| 名 古 屋 市 小 売 価 格 (円) | | | | | | | | | | | | | |
|---------------------|------------------------|----------|------|------|------|---------|---------|---------|------|------|---------|---------|---------|
| 品目 単位 年月 | うるち米 (単一品種、「コシ加」以外) | キャベツ | はくさい | ねぎ | レタス | ばれいしょ | だいこん | にんじん | たまねぎ | きゅうり | トマト | 生しいたけ | りんご(ふじ) |
| | 5 kg | 1 kg | | | | | | | | | | 100g | 1kg |
| 22年平均 | 2,236 | 158 | 172 | 603 | 419 | 313 | 142 | 314 | 203 | 510 | 615 | 201 | 447 |
| 24年 4月 | 2,048 | 186 | 276 | 691 | 494 | 359 | 232 | 436 | 228 | 530 | 762 | 161 | 602 |
| 5月 | 2,039 | 226 | 232 | 662 | 427 | 373 | 178 | 429 | 226 | 481 | 664 | 153 | 645 |
| 6月 | 2,079 | 128 | 194 | 708 | 365 | 304 | 165 | 389 | 232 | 427 | 606 | 154 | 636 |
| 7月 | 2,118 | 116 | 161 | 707 | 293 | 282 | 141 | 416 | 274 | 446 | 592 | 141 | 684 |
| 8月 | 2,131 | 101 | 167 | 701 | 294 | 299 | 132 | 331 | 271 | 452 | 529 | 152 | |
| 品目 単位 年月 | みかん | グレープフルーツ | オレンジ | いちご | バナナ | キウイフルーツ | 緑茶(せん茶) | カーネーション | きく | バラ | 豚肉(ロース) | 牛肉(ロース) | まぐろ |
| | 1 kg | 100g | 1 kg | 100g | 1 kg | 100g | 1 本 | 100g | 1 本 | 100g | 100g | 100g | 100g |
| 22年平均 | 604 | 312 | 382 | 143 | 254 | 682 | 603 | 162 | 166 | 326 | 223 | 752 | 479 |
| 24年 4月 | 747 | 281 | 376 | 180 | 224 | 849 | 544 | 168 | 181 | 333 | 220 | 805 | 415 |
| 5月 | | 247 | 351 | 142 | 216 | 903 | 554 | 153 | 179 | 315 | 230 | 830 | 404 |
| 6月 | | 263 | 359 | 148 | 217 | 808 | 536 | 168 | 163 | 316 | 232 | 805 | 390 |
| 7月 | | 309 | 343 | | 208 | 756 | 533 | 141 | 157 | 302 | 230 | 817 | 400 |
| 8月 | | 286 | 331 | | 200 | 809 | 530 | 153 | 179 | 288 | 223 | 832 | 414 |

資料 総務省統計局「小売物価統計調査報告」



いいともあいち運動って知ってる??

県内の消費者と生産者が今まで以上に**いい友**関係になる

Eat more Aichi products (イート モア アイチ プロダクツ)

= もっと愛知県産品を食べよう (利用しよう)

愛知県の農林水産業の振興や農山漁村の活性化を通じて県民全体の暮らしの向上を図るため、県民の方々に「愛知県農林水産業の応援団」になってもらい、消費者と生産者が一緒になって愛知県の農林水産業を支えていこうという「運動」です。

県民の方々に愛知県産農林水産物をもっと利用していただきたいという、「愛知県版地産地消の取組」でもあります。

あいち農産物生産流通レポート 473
平成24年11月発行
農林水産部食育推進課
〒460-8501
名古屋市中区三の丸三丁目1番2号
電話 (052) 954-6421